

# 『英和对訳袖珍辞書』第三版と第四版との比較をめぐって

肖 江 楽

## 1 はじめに

『英和对訳袖珍辞書』は、一八六二年に、堀達之助と、協力者である西周助・千村五郎・竹原勇四郎・箕作貞一郎らによって、幕府洋書調所から刊行された近代日本初の本格的な英和辞書である。一八六六年に、堀越亀之助が再版改訂の主編に任命され、初版見出し語の総数の四分一の訳語に対して訂正を加え、『改正増補英和对訳袖珍辞書』として開成所で発行した。

一方、一八六九年に、薩摩の学生は、堀越亀之助の改訂増補版を基にして、辞書全体の見出し語と訳語にカタカナを振り、当時長崎にいた宣教師フルベッキの力を得て、訳語を全面的にチェックし、『改正増補和訳英辞書』として上海の美華書館で印刷・刊行した。辞書の序文には「Third edition revised」と付け加えられており、『英和对訳袖珍辞書』第3版に当たるものである。また、この辞書は薩摩の学生によって編纂されたことから、「薩摩辞書」とも称される。

さらに、一八七一年に、辞書初版の編纂主任であった堀達之助の次男―堀孝之が、アメリカの英語辞書『ウェブスター大辞典』を典拠とし、新たな見出し語を追加し、第3版と同じく美華書館から『大正増補和訳英辞林』を刊行した。序文には「Fourth edition revised」と記されており、『英和对訳袖珍辞書』第4版に当たる。以後、『改正増補和訳英辞書』を第3版、『大正増補和訳英辞林』を第4版と呼ぶことにする。

## 2 第4版『大正増補和訳英辞林』の序文

第4版の序文には、辞書の編纂事情について次のように記されている。

序 文

明治己巳ノ歳予等上海ニ於テ改正増補和訳英辞書ヲ刊版シ既ニ星霜ニ周リ過タリ抑モ時勢開化ノ運ニ属シ学業技芸ノ精巧日ニ新ニ進ム前ニ出版セシ辞書ノ如キモ亦其尽サ、ルヲ知ル且ツ前版ハ部数許多ナラス今又消磨ニ属ス故ニ此度堀孝

之等ト共ニ謬語缺漏ヲ改正編集シウエブストル氏ノ辞書ヨリ緊要ナル者凡ソ八千余語ヲ拔萃ス又前本ニハ英語ノ傍ニ片仮名ヲ以テ口調ヲ施スト雖モ音声ノ高下及ヒ字綴ヲ明弁スル能ハス故ニ今片仮名ヲ省キウエブストル氏ノ辞書ニ拠テ是ニ易ルニ音符並字綴ヲ以テス又前本ハ略語ニ和解ナク学者ノ遺憾少ナカラス因テ和訳ヲ加ヘ加之各國ノ度量衡ヲ表シテ以テ学者ノ便覽ニ供フ亦時勢開化ノ運ヲ趁テ益其精ニ至ルヲ求ルノ意ナリ乃チコレヲ世ニ公布シ以テ初学進歩ノ一助トナランコトヲ庶幾スト爾云

明治四歲辛未十月

薩摩學生

前田正毅

高橋良昭

### 3 第3版と第4版との比較

木村一『和英語林集成』（二〇一五）では、『英和对訳袖珍辞書』初版の見出し語の総数を算出し、具体的な数値が示されている。<sup>①</sup>その総数に基づいて、筆者は、初版と再版<sup>②</sup>、そして再版と第3版<sup>③</sup>（『改正増補和訳英辞書』）との異同語彙を全面的に洗い出した。その後、第3版と第4版との異なる訳語のすべてを電子テキスト<sup>④</sup>とし、初版から第4版までの見出し語及び訳語の訂正様相を把握することができるようになった。その結果を分かり易くするため、下記の表1に掲げて示すことにする。

次に、筆者が作成した表1に基づいて、辞書の見出し語の添削

表 1

項目	初版	再版		第3版		第4版			
		校正箇所	見出し語	校正箇所	見出し語	校正箇所	増補数	削除数	見出し語
A	1933	225	1933	213	1908	650	448	50	2306
B	1588	130	1587	53	1575	619	360	59	1876
C	3072	682	3071	65	3050	1068	746	95	3701
D	1994	339	1996	45	1992	631	451	73	2370
E	1312	402	1317	42	1325	395	275	28	1572
F	1502	523	1509	40	1516	342	215	51	1680
G	921	255	922	41	932	228	154	15	1071
H	1059	304	1063	40	1076	267	186	39	1223
I	1701	630	1710	71	1742	469	359	29	2072
J	259	92	261	15	265	68	54	7	312
K	177	23	177	10	178	43	30	6	202
L	1026	117	1027	90	1053	253	63	30	1086
M	1713	308	1714	135	1759	411	290	55	1994
N	565	59	565	34	579	126	93	10	662
O	850	171	852	50	873	191	143	13	1003

表 1 (続き)

P	2810	554	2810	146	2889	548	365	57	3197
Q	190	55	190	14	200	29	21	3	218
R	1676	498	1675	44	1698	320	202	25	1875
S	3574	1178	3575	75	3631	806	621	62	4190
T	1590	425	1593	40	1621	339	285	28	1878
U	1674	521	1679	22	1696	936	68	852	912
V	534	218	534	10	540	147	119	9	650
W	958	329	961	22	978	186	111	56	1033
X	7	2	7	0	7	6	6	0	13
Y	81	32	82	7	83	12	8	2	89
Z	30	11	30	0	30	16	16	0	46
合計	32796	8083	32840	1324	33196	9106	5689	1654	37231
校正の割合	24. 6%			3. 98%		24. 4%			

数、校正の箇所及び割合に焦点を当て、第4版を考察・検討することにした。

### 3・1 見出し語の添削数

辞書を改版する際、見出し語が削除されたり増補されたりするのは、辞書の実用性及び時代性を保つための必要不可欠な作業である。表1から見れば、第4版の見出し語の総数は、第3版に比べると、新たに五六八九語が増補されたことが分かる。これらの見出し語は序文に記載された「ウェブストル氏ノ辞書」から抜粋されてきたと想像される。また、その増補数の中で、最も多く追加された項目は、見出し語Cで、七四六語ある。

一方、第3版に対して、第4版では一六五四語の見出し語が削除されたと見られる。ただし、項目Uの見出し語だけで八五二語が削除されたことが如何にも不思議である。なぜかという、原稿から初版、初版から再版、再版から第3版まで、辞書の内容に対して三回目の校正が施されたため、見出し語に当てる訳語の精度が高くなっているはずだからである。その理由はさまざまあるだろうが、現段階では以下の三つの理由が推測される。

① 参照された「ウェブストル氏ノ辞書」には収録されていないかったため。

② 辞書の編纂方針が突然変更されたため。

③ 何らかの事情があり、人為的に削除されたため。

### 3・2 辞書の校正箇所及び割合

今回、第3版と第4版との比較から収集し得たデータにより、辞書の全体が、再び激しく修正され、校正箇所は約九一〇六語にのぼったことが分かる。この数字から計算すれば、辞書全体の校正割合は見出し語の総数の四分一（24・4％）に達したことが分かる。堀達之助が構築した英和辞書の土台（『英和对訳袖珍辞書』初版）が何回も改版され編集された第4版は、明治二十年まで復刻版も刊行され、近代英和辞書の発展に大きな役割を果たしたと言える。

### 4 新たに増補された見出し語

本稿では、筆者が自ら作成した第3版と異なる訳語の電子テキストを利用しながら、増補された訳語の正体を全面的に洗い出し、第4版ならではの特徴を探り出したいと思う。

#### 4・1 句を持って新しい見出し語に当てる訳語が多く見受けられる。

第4版にある見出し語の訳語は、全体的からみれば語より句のほうが多く使われている。（例：「Horticultural adj.庭ヲ作ルニ拘リタルやはり」「Defensive s.防ギトナルベキモノ」。）やはり、明治時代に入っても、英和对訳袖珍辞書系の訳語は、変わ

らず句で当てられていると想像される。おそらく、これは編纂者が辞書の利用者を想定した上で、長い句で説明することによって、西洋の新しい概念を取り入れやすくするためだったのだろう。

#### 4・2 「…十ノ類」「…十ノ名」「…十ノ一種」の訳語

蘭学を基礎とし、幾多の困難を切り抜け、ようやく花を咲かせた『英和对訳袖珍辞書』初版は、底本とされる「蘭和辞書」（和蘭字彙）にある「Acacia.樹名未詳」「Windflower.花ノ名」のような訳語に対して適切な訳語が見出せなかったため、そのままにして刊行された。しかし、再版と第3版を改版する際、これらの不具合な点が、さまざまな資料を参照することによって改善されていったことは明らかである。しかし、今回の比較調査により、「…十ノ類」「…十ノ名」「…十ノ一種」のような訳語は、再び辞書の編纂者に用いられたことが分かる。（例：「Ich-neumon. s. 獣ノ名」「Jean. s. 織物ノ名」「Jérâcon. s. 鷹ノ一種」「Palan-keen. Palanquin. s. 駕籠ノ類」など。）これらの見出し語は、辞書の序文に提起された「ウェブストル氏ノ辞書」から借用されたことは間違いないが、当時適切な名称がなかったため、そのまま掲載されたと推測される。それ以降の第4版に基づいて編纂された『英和对訳辞書』（一八七二）、『稟准和訳英辞書』（一八七三）、『和訳英語聯珠』（一八七三）、『広益英倭字典』（一八七四）には、このような訳語がどのように訂正されていたのか、検証する必要があるが、それについては今後の課題とする。

#### 4・3 新たに増補された訳語

今回、筆者は第3版と異なる訳語のリストを収集したため、第4版の訳語がどのように変化していったのか探ることができるとなった。本稿では新たに増補された漢訳語を中心に論じてみたい。

下に新たに増補された訳語を示す。

Aesthetic, Esthetics. 監定<sup>※</sup> Amaurosis. 内障<sup>※</sup> Analytics. 解剖<sup>※</sup> 分離<sup>※</sup> Aneroids. 晴雨儀<sup>※</sup> Animalculist. 小動物学家<sup>※</sup> Aortas. 動脈幹<sup>※</sup> Apologetics. s. 神<sup>※</sup> Aquafortis. s. 硝石酸<sup>※</sup> Archaeology. s. 古事<sup>※</sup> Architectural adj. 建築<sup>※</sup> Azote. s. 氮素<sup>※</sup> Azote. s. 氮素<sup>※</sup> Biology. s. 史<sup>※</sup> Bistoury. s. 外科器<sup>※</sup> Bombshell. s. 砲<sup>※</sup> Calcinatation. s. 酸化<sup>※</sup> Calomet. s. 水銀劑<sup>※</sup> Caloric. s. 暖素<sup>※</sup> Calorimeter. s. 暖度計<sup>※</sup> Cameralistics. s. 會計<sup>※</sup> Canterburyale. s. 小説物<sup>※</sup> Carbon. s. 炭素<sup>※</sup> Cardialgy. s. 酸敗液<sup>※</sup> Casuistry. s. 心<sup>※</sup> Cathartic. s. 上劑<sup>※</sup> Catheter. s. 測胞<sup>※</sup> Cauterism. s. 腐蝕劑<sup>※</sup> Cerebellum. s. 後腦<sup>※</sup> Cerebrum. s. 前腦<sup>※</sup> Cerography. s. 蠟版術<sup>※</sup> Chromatics. s. 彩色<sup>※</sup> Climatology. s. 風土<sup>※</sup> Concavous. adj. 凹圓形<sup>※</sup> Conform. adj. 圓錐形<sup>※</sup> Convexness. s. 凸圓形<sup>※</sup> Cornea. s. 眼膜<sup>※</sup> Cranial adj. 腦蓋骨<sup>※</sup> Critic. s. 監定<sup>※</sup> Crystallography. s. 結晶<sup>※</sup> Cuboid. adj. 六面形<sup>※</sup> Democratical. adj. 共和政治<sup>※</sup> Dendrology. s. 樹木<sup>※</sup> Deontologist. s. 職務学家<sup>※</sup> Dormitive. s. 麻醉劑<sup>※</sup> Dysury. s. 尿閉<sup>※</sup>

Economics. s. 經濟<sup>※</sup> Epigastric. adj. 下腹<sup>※</sup> Equestrianism. s. 乘馬術<sup>※</sup> Erpetology. s. 爬虫論<sup>※</sup> Ethnography. s. 人種<sup>※</sup> Firewarden. s. 消防役<sup>※</sup> Focal adj. 燒<sup>※</sup> Geologist. s. 地質学家<sup>※</sup> Geoponics. s. 耕作<sup>※</sup> Glossology. s. 語<sup>※</sup> Glossologist. s. 語学者<sup>※</sup> Heart-burning. s. 酸敗液<sup>※</sup> Helical adj. 螺旋形<sup>※</sup> Heligraphy. s. 写真術<sup>※</sup> Heptangular. adj. 七角<sup>※</sup> Homiletics. s. 說法<sup>※</sup> Howitzer. s. 忽微砲<sup>※</sup> Hydrogen. s. 水素<sup>※</sup> Hydrophobia. s. 恐水病<sup>※</sup> Jack-screw. s. 万力<sup>※</sup> Lightning-rod. s. 雷針<sup>※</sup> Linguistics. s. 語<sup>※</sup> Litterator. s. 文学家<sup>※</sup> Locomotive or Locomotive engine. s. 蒸汽車<sup>※</sup> Lorgnette. s. 双眼鏡<sup>※</sup> Match-lock. s. 火繩銃<sup>※</sup> Mechanographic. adj. 器械<sup>※</sup> Mineralogical. adj. 鉱物<sup>※</sup> Monarchy. s. 統<sup>※</sup> 政治<sup>※</sup> Neurotic. adj. 神經<sup>※</sup> Nitrogen. s. 窒素<sup>※</sup> Mineralogist. s. 鉱物学家<sup>※</sup> Ovarium. s. 卵巢<sup>※</sup> Monkey-wrench. s. 螺旋匙<sup>※</sup> Obstetrics. s. 產科<sup>※</sup> Occipital. adj. 後腦<sup>※</sup> Oxide. s. 酸<sup>※</sup> Pericardian. Pericardic. adj. 心膜<sup>※</sup> Photo-graph. s. 写真繪<sup>※</sup> Photography. s. 写真術<sup>※</sup> Phthisis. s. 肺癆<sup>※</sup> Physicist. s. 理学家<sup>※</sup> Pluviometer. s. 雨計<sup>※</sup> Poetics. s. 詩<sup>※</sup> Pomology. s. 果実<sup>※</sup> Ponderance. s. 重力<sup>※</sup> Preventive. s. 預防<sup>※</sup> Prophylactic. s. 預防劑<sup>※</sup> Rain-gauge. s. 雨計<sup>※</sup> Rhombus. s. 風方角<sup>※</sup> Sedlitz Powders. s. 沸騰散<sup>※</sup> Self-government. s. 共和政治<sup>※</sup> Semaphore. s. 傳信機<sup>※</sup> Semen. s. 精液<sup>※</sup> Sergeant. Serjeant. s. 法律学家<sup>※</sup>

Somatology. s. 物質学、Strategy. s. 兵学、Tactician. s. 兵学家、  
 Tape-worm. s. 條蟲、Telegraphy. s. 傳信機学、  
 Theologist. s. 神学者、Thermoscope. s. 暖度計、  
 Urometer. s. 雨計器、Zoographic. Zoographical. adj. 動物学ノ、  
 Zoologist. s. 動物学家、Zootomical. adj. 動物解剖学ノ、  
 Zygomatic. adj. 腮骨ノ、  
 新たに増補された訳語の傾向として、次の二点をあげることが  
 できる。

一つ目は、接尾語「学」を用いて、見出し語に当てる訳語が多  
 く創出されたことである。第4版には、「監定学」、「彩色学」、「語  
 学」、「果実学」のような「…+学」の造語が多く収録されてい  
 る。これらの増補語は、必ずしも編纂者による造語ではないが、  
 辞書にとってはまるで新鮮な血液のように流入して、近代的な英  
 和辞書へと昇華するのに、大きな役割を果たしたと考えられる。  
 二つ目は、以下のように学術用語が多く用いられるようになった  
 ことである。

兵学用語…忽微砲、兵学家、火繩銃、雷除など…  
 医学用語…後腦ノ、心膜ノ、沸騰散、麻醉剤など…  
 鉱物学用語…鉱物学ノ、暖素、炭素、水素など…

上の漢訳語は、以前の英和対訳袖珍辞書系には見受けられない  
 が、第4版には収録されている。やはり、明治新国家が形成され  
 た後の建設期において、第4版の編纂者は積極的に西洋の新しい  
 概念を吸収しようとする姿がうかがい知れるだろう。

表 2

ロブシャイト 『英華字典』	出版 年代	『英和対訳袖珍辞書』	出版 年代
		初版	1862年
第一部 序、A-C	1866年	再版：改正増補	1866年
第二部 D-H	1867年	再版：第二刷	1867年
第三部 I-Q	1868年		
第四部 R-Z	1869年	第3版	1869年
		第4版	1871年

## 5 第4版の増補語とロブシャイト『英華字典』の訳語

第4版は、一八七一年に改訂され、上海の美華書館で印刷・刊  
 行された。ちょうどこの時期にロブシャイト『英華字典』が一八  
 六六年から一八六九年にかけて、四部に分けて出版されている。

表2は両辞書の出版年代の関係を簡略にまとめたものである。

ロブシャイト『英華字典』の出版は、中国における辞書の中で当時としては最も完備したものであり、また、日本では蘭学から英学へと中心を移していた時期でもあって、その影響は決定的であったと思われる。本稿では、編纂年代が早く、しかも影響力が非常に大きかったロブシャイト『英華字典』と第4版との影響関係があるか否かを検証するため、台湾中央研究院英華辞典資料庫<sup>⑦</sup>を利用して検索することにした。下記の訳語は可能な限り原文に近い字体を用いて記したが、コンピュータのフォントの制約上、異体字に置き換えた場合がある。なお、下の括弧の中の記述は、上が第四版の訳語、下がロブシャイトの訳語である。

分婉 (Accouchement, s. 分婉 / Accouchement, 分婉)  
寄生 (Adnascent, adj. 寄生スル / Adnascent, 寄生)  
告知 (Advertise, v.a. 告知スル / Advertise, 告知)  
施物 (Alms, s. 施物 / Alms, 施物)  
改正 (Amendable, adj. 改正スベキ / Amendable, 可改正的)  
鵝皮 (Anserine, adj. 鵝皮ノ / Anserine, 如鵝皮皴様)  
解毒 (Antidotal, adj. 解毒スル / Antidotal, 解毒的)  
狡猾 (Astute, adj. 狡猾ナル / Astute, 狡猾)  
金色 (Aurated, adj. 金母ノ / Aurated 金色)  
新郎公 (Benedict-Benedick, s. 新郎 / Benedict-Benedick, 新郎公)  
改正 (Betterment, s. 改正 / Betterment, 改正之事)  
鞋墨 (Blackball, s. 沓墨 / Blackball, 鞋墨)  
鉄鉞 (Bogore, s. 鉄鉞 / Bogore, 鐵礦)

勇猛 (Boldly, adv. 勇猛ニ / Boldly, 勇猛)  
大胆 (Boldness, s. 大胆ナル / Boldness, 大胆)  
商人公所 (Bourse, s. 商人会所 / Bourse, 商人公所)  
幼年 (Boyhood, s. 幼年 / Boyhood, 幼年)  
呼吸 (Breathable, adj. 呼吸スベキ / Breathable, 呼吸)  
可呼吸 : Breathing, s. 呼吸スル / Breathing, 呼吸)  
麥酒 (Brewage, s. 麥酒 / Brewage, 大麥酒)  
盜賊 (Brigand, s. 盜賊 / Brigand, 盜賊)  
便毒 (Bubo, s. 便毒 / Bubo, 魚口便毒)  
公ノ報告 (Bulletin, s. 公ノ報告 / Bulletin, 公報)  
商人会所 (Burse, s. 商人会所 / Burse, 商人公所)  
夜攻 (Camisade, s. 夜攻 / Camisade, 夜攻)  
高燭臺 (Candelabrum, s. 高燭臺 / Candelabrum, 高燭檯)  
帆布 (Canvas, s. 帆布 / Canvas, 帆布)  
火藥包 (Cartridge, s. 火藥包 / Cartridge, 火藥包子)  
月経 (Catamenia, s. 月経 / Catamenia, 月経)  
充満 (Chokefull, adj. 充満ナル / Chokefull, 充満)  
周圍 (Circumferential, adj. 周圍 / Circumferential, 周圍)  
文官 (Civilian, s. 文官 / Civilian, 文官)  
外套 (Clope, s. 外套 / Cloke, 外套)  
彗星 (Cometary, adj. 彗星ノ / Cometary, 彗星的)  
命令 (Commanding, adj. 命令スル / Commanding, 命令)  
交易 (Commerce, v.n. 交易スル / Commerce, 交易)  
相争 (Compete, v.n. 相争フ / Compete, to, 相争)  
結凝 (Concreteness, s. 結凝 / Concreteness, 凝結者)



合流 (Conflux. s. 合流 / Conflux. 合流) '  
 混雜スル人 (Confounder. s. 混雜スル人 / Confounder. 混雜者) '  
 成就 (Consummation. s. 成就 / Consummation. 成就者) '  
 助力 (Contributory. adj. 助力スル / Contributory. 助力的) '  
 呼集 (Convoke. v.a. 呼集スル / Convoke. 呼集) '  
 結閉 (Costiveness. s. 結閉 / Costiveness. 閉結之疾) '  
 同時 (Cotemporaneous. Cotemporary. adj. 全時 / Cotemporaneous. 同時的) '  
 新聞紙 (Courant. s. 新聞紙 / Courant. 新聞紙) '  
 牛皮 (Cowhide. s. 牛皮 / Cowhide. 牛皮) '  
 生莖 (Culmiferous. adj. 茎ヲ生ズル / Culmiferous. 生莖的) '  
 除色 (Decolor. v.a. 色ヲ除ク / Decolor. 除色) '  
 垂涎 (Drool. v.n. 涎ヲ垂ル / Decolor. 垂涎) '  
 鼓手 (Drummer. s. 鼓手 / Drummer. 鼓手) '  
 貪食 (Edacious. adj. 貪食ナル / Edacious. 貪食) '  
 混亂 (Embroidment. s. 混亂 / Embroidment. 混亂者) '  
 改正 (Emendatory. adj. 改正 / Emendatory. 改正的) '  
 反乱 (Emeute. s. 反乱 / Emeute. 反乱之事) '  
 空虛 (Empty-ied-ying. v.a. 空虛ニスル / Empty. 空虛) '  
 讚美之語 (Encomium. s. 讚美ノ語 / Encomium. 讚美之語) '  
 好消化 (Eupepsy. s. 消化ノ善キ / Eupepsy. 好消化) '  
 歐羅巴 (European. adj. 歐羅巴 / European. 歐羅巴) '  
 非常 (Extraordinary. s. 非常ナル / Extraordinary. 非常) '  
 小面 (Facet. s. 小キ面 / Facet. 小面) '  
 孝順 (Filial. adj. 孝順ナル / Filial. 孝順的) '

漁人 (Fisherman. s. 漁人 / Fisherman. 漁人) '  
 鞭打 (Flagellate. v.a. 鞭打 / Flagellate. 鞭打) '  
 小花 (Floret. s. 小キ花 / Floret. 小花) '  
 歩兵 (Foot-soldier. s. 歩兵 / Foot-soldier. 歩兵) '  
 利益 (Gainful. adj. 利益ナル / Gainful. 利益) '  
 鉛礦 (Galena. s. 鉛ノ礦 / Galena. 鉛礦) '  
 佝僂 (Gibbous. adj. 佝僂 / Gibbous. 僂僂) '  
 人參 (Ginseng. s. 人參 / Ginseng. 人參) '  
 階級 (Grade. s. 階級 / Grade. 階級) '  
 老人 (Gray-beard. s. 老人 / Gray-beard. 老人) '  
 粗布 (Gunny. s. 粗布ノ類 / Gunny. 粗布) '  
 娼妓 (Harlot. s. 娼妓 / Harlot. 娼妓) '  
 西方 (Hesperian. adj. 西方 / Hesperian. 西方) '  
 六角 (Hexangular. adj. 六角 / Hexangular. 六角) '  
 抹紙膠 (India Rubber. s. 抹紙膠 / India Rubber. 抹紙膠) '  
 種痘 (Inoculate. v.a. 種痘スル / Inoculate. 種痘) '  
 監督 (Inspector. s. 監督 / Inspector. 監督) '  
 教師 (Instructor. s. 教師 / Instructor. 教師) '  
 獨立 (Insulated. adj. 獨立シタル / 獨立) '  
 撰政 (Interrex. s. 撰政 / Interrex. 攝政者) '  
 同時 (Isochronal. Isochronous. adj. 同時 / Isochronal. Isochronous. 同時) '  
 日本人 (Japanese. adj. 日本人 / Japanese. 日本人) '  
 宝玉 (Jewelry. s. 宝玉 / Jewel. 宝玉) '  
 十万 (Lacs. 十万 / Lac. 十万) '



乳汁 (Lactescence, s. 乳汁ノ様ナル / Lactescence, 乳汁)  
 化爲石 (lapidity, v.a. 石ニ化サセル / lapidity, 化爲石)  
 緯度 (Latitudinal, adj. 緯度ノ / Latitudinal, 緯度的)  
 文字 (Literature, s. 文字 / Literature, 文字)  
 泥色 (Lutarius, adj. 泥色ノ / Lutarius, 泥色)  
 狡猾 (Machivellian, adj. 狡猾ナル / Machivellian, 狡猾)  
 千年 (Millenarian, adj. 千年ノ / Millenarian, 千年)  
 吝嗇 (Miserly, adj. 吝嗇ナル / Miserly, 吝嗇)  
 一色 (Monochromatic, adj. 一色ノ / Monochromatic, 一色の)  
 必要 (Necessary, s. 必要ナル / Necessary, 必要)  
 香氣 (Odor, s. 香氣 / Odor, 香氣)  
 上顎 (Palatal, adj. 上顎ノ / Palatal, adj. 上顎音)  
 青白 (Pale, v.a. 青白クナル / Pale, 青白)  
 土音 (Patois, s. 土音 / Patois, 土音)  
 助消化 (adj. 消化ヲ助ケル / 助消化)  
 溫和 (Placidity, s. 溫和ナル / Placidity, 溫和)  
 再現 (Reappear, v.n. 再ビ顯ヘル / Reappear, 再現)  
 流反 (s. 流ヘ返ル / Reflux, 流反)  
 再賣 (Resell, v.a. 再賣ル / Resell, 再賣)  
 樹脂的 (adj. 樹脂ノ様ナル / Resinous, 樹脂的)  
 呼吸的 (adj. 呼吸スル / Respiratory, 呼吸的)  
 羅馬 (adj. 羅馬ノ / Roman, 羅馬)  
 馬具 (Saddlery, s. 馬具 / Saddlery, 馬具)  
 化成血 (Sanguification, s. 血ニ化スル / Sanguification, 化成血)

食肉 (Sarcophagy, s. 肉食スル / Sarcophagy, 食肉)  
 鞭打 (Scourge, s. 鞭打 / Scourge, 鞭打)  
 海辺 (Sea-board, s. 海辺 / Sea-board, 海辺)  
 每半年 (Semiannual, adj. 半年毎 / Semiannual, 每半年)  
 五官的 (Sensorial, adj. 五官ノ / Sensorial, 五官的)  
 狡猾 (Slyness, s. 狡猾ナル / Slyness, 狡猾)  
 鞋雪 (Snow-shoe, s. 雪鞋 / Snow-shoe, 鞋雪)  
 殺姊妹 (Soricide, s. 姊妹殺ノ / Soricide, 殺姊妹)  
 娼妓 (Strumpet, s. 娼妓 / Strumpet, 娼妓)  
 琥珀 (Succinic, adj. 琥珀ノ / Succinic, 琥珀)  
 同時 (Synchronize, v.n. 同時ニトル / Synchronize, 同時)  
 有才能 (Talented, adj. 才能トル / Talented, 有才能)  
 第三 (Tertiary, adj. 第三ノ / Tertiary, 第三)  
 本文的 (Textuary, adj. 本文ノ / Textuary, 本文的)  
 大鎚 (Tilt-hammer, s. 大鎚 / Tilt-hammer, 大鎚)  
 衣服 (Togger, s. 衣服 / Togger, 衣服)  
 蕃茄 (Tomato, s. 蕃茄 / Tomato, 蕃茄)  
 地獄 (Tophet, s. 地獄 / Tophet, 地獄)  
 氣管 (Trachea, s. 氣管 / Trachea, 氣管)  
 三色之旗 (Tricolor, s. 三色ノ旗 / Tricolor, 三色之旗)  
 三葉的 (Trifoliate, adj. 三葉ノ / Trifoliate, 三葉的)  
 大鎚 (Triphammer, s. 大鎚 / Triphammer, 大鎚)  
 紫色的 (Tyrian, adj. 紫色ノ / Tyrian, 紫色的)  
 顛倒 (Upset, v.a. 顛倒ス / Upset, 顛倒)  
 子宮 (Uterine, adj. 子宮ノ / Uterine, 子宮的)

似葡萄 (Uveous. adj. 葡萄ニ似タル / Uveous. 似葡萄子) 、  
 棉花剪絨 (Velveteen. s. 木綿剪絨 / Velveteen. 棉花剪絨) 、  
 剪絨 (Velvety. adj. 剪絨ノ如キ / Velvety. 如剪絨) 、  
 尊敬者 (Veneration. s. 尊敬 / Veneration. 尊敬者) 、  
 可立証據 (Verifiable. adj. 証拠立シベキ / Verifiable. 可立証據) 、  
 生蟲的 (Vermiparous. adj. 蟲ヲ生ズル / Vermiparous. 生蟲的) 、  
 食蟲的 (Vermivorous. adj. 虫ヲ食フ / Vermivorous. 食蟲的) 、  
 葡萄的 (Vineous. adj. 葡萄ノ / Vineous. 葡萄的) 、  
 水車 (Water-wheel. s. 水車 / Water-wheel. 水車) 、  
 旋風 (Whirlwind. s. 旋風 / Whirlwind. 旋風) 、  
 狡猾的 (Wily. adj. 狡猾ナル / Wily. 狡猾的) 、

以上の訳語からみれば、第4版の新たに増補された訳語は、ロブシャイト辞書訳語と完全に一致する「分婁、寄生、琥珀、娼妓、階級」などの訳語もあり、訳語の一部を改めて改変された「木綿剪絨、三色ノ旗、商人会所、呼集」などの訳語もある。それまでの英和辞典は蘭和辞典を基にした訳語に従うことが多かったのに対して、ロブシャイト『英華字典』が誕生したことによって、そこに訳語を求めるようになったのではないかと想像される<sup>⑧</sup>。次に、いくつかの漢語をあげながら、具体的に両辞書の影響関係を論じることにした。

# ① 「抹紙膠」 (India Rubber)

Picard 第2版 (一八五七)

India Rubber. なし

ウィリアムズの英華字典 (一八四二―一八四三)

India Rubber. s. 抹紙膠

ロブシャイト『英華字典』(一八六七―一八六九)

India Rubber. s. 抹紙膠

第4版 (一八七一)

India Rubber. s. 抹紙膠

『附音挿図英和字彙』(一八七三)

India Rubber. s. 抹紙膠

『幼童手引草』(杉田玄端訳 一八七四)

抹紙膠(「インヂーラップル」とは如何なの物なりや。

現代の『日本国語大辞典』(第二版)には「抹紙膠」に関わる記述が一切見られない。

# ② 「高燭臺」 (Candelabrum)

Picard 第2版 (一八五七)

Candelabrum. なし

ロブシャイト『英華字典』(一八六七―一八六九)

Candelabrum. s. 高燭臺

第四版 (一八七一)

Candelabrum. s. 高燭臺

『附音挿図英和字彙』(一八七三)

Candelabrum. なし

現代の『日本国語大辞典』(第二版)には「高燭臺」に関わる記述が見られない。

③ [泥色] (Lutarius)

Picard 第2版 (一八五七)

Lutarius なし

ロプシャイト『英華字典』(一八六七—一八六九)

Lutarius, adj. 泥色

第4版 (一八七二)

Lutarius, adj. 泥色

『附音挿図英和字彙』(一八七二)

Lutarius, なし

現代の『日本国語大辞典』(第二版)の用例は以下の通りである。

『経済小学家政要旨』(永峰秀樹訳 一八七六)「殺して経時なるは脚堅く嘴湿り咽喉の色変して泥色と為る」

これらの訳語の見出し語は、Picard (第二版)に収録されていなかったため、「英和对訳袖珍辞書」系の底本とされる『和蘭字彙』にはそれを当てる訳語もなかったと見て取れる。これらの訳語は新たに創出されたのか、それともロプシャイトの辞書から借用してきたかを論じると、両辞書における多数の共通語が存在したため、ロプシャイトの辞書から取り入れられたのではないかと考えられる。

④ [火薬包] (Cartridge)

Picard 第2版 (一八五七)

Cartridge, Partoon

『和蘭字彙』(一八五五—一八五八)

Partoon, 鳥銃二用エル袋入りノ火薬

ロプシャイト『英華字典』(一八六七—一八六九)

Cartridge, s. 火薬包<sup>子</sup>

第4版 (一八七二)

Cartridge, s. 火薬包

『附音挿図英和字彙』(一八七二)

Cartridge, s. 銃包

現代の『日本国語大辞典』(第二版)には「火薬包」に関わる項目が記載されていない。

「火薬包」の見出し語 Cartridge は、Picard 第二版には見られるが、これをキーワードとして『和蘭字彙』から導き出した日本語訳「鳥銃二用エル袋入りノ火薬」は長い句である。また、上に挙げられている第4版の訳語はロプシャイトの訳語と非常に相似しているため、その訳語を参照しながら、日本語として使えるように工夫し改変されたのではないかと推測される。

6 おわりに

本稿では、『英和对訳袖珍辞書』第3版と第4版との比較調査を行った。特筆したい点は、第3版と異なる語彙のすべてを電子テキスト化したことによって、英和对訳袖珍辞書系にある見出し語の増補数、訳語の校正箇所、辞書訂正の割合などの変化が検索

しやすくなったことである。今後、これらのデータを利用して、さらなる分析、研究を進めていきたい。

また、第4版の増補語とロブシャイト『英華字典』の訳語を検証した際に、両辞書に共通する訳語の数が少なくないことが分かった。特に「抹紙膠」、「高燭臺」、「泥色」、「火葉包」などの訳語が、両辞書において一致、もしくは相似度が高かったことから、ロブシャイトの辞書が第4版の編纂者に利用されていたろうと考えられた。ただ、今回の調査は、主に両辞書の訳語に焦点を当てただけであったため、今後はさらに多くの資料に基づいて、検証を深める必要があるだろう。

## 注

(1) 木村一(二〇一五)『和英語林集成の研究』明治書院一九〇頁

(2) 拙稿(二〇一八)『改正増補和訳英辞書』とその周辺『立教大学日本語研究』第二五号一〇七頁

(3) 同上

(4) 筆者は改変された箇所をエクセルでリストアップした。二〇一八年の二月からこの作業を着手し始め、二〇一八年の八月末無事に終了した。今後も改めてチェックを行い、何らかの形で公表する予定である。

(5) 拙稿(二〇一七)『英和对訳袖珍辞書』初版におけるメドハースト『英華字典』の利用―原稿資料を中心に』『立教大学日本文学』第一一八号

(6) 「和訳英辞書増補改正覚え」が第4版(『大正増補和訳英辞林』)へ向けて、堀孝之に指示した五代のものであると、新

谷九郎は指摘した。

(7) 台湾中央研究院英華辞典資料庫  
<http://nhdb.mh.sinica.edu.tw/dictionary/enter.php>

(8) 木村一(二〇一五)は、『和英語林集成』と第4版の編集方針が根本的に異なったため、影響関係がなかったからであると指摘したため、両辞書との比較を行わないことにする。

(しょう こうらく 広西師範大学講師)